

ふれあい

No.96

2025.4.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糀谷事業部門

特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田



社会福祉法人

池上長寿園

IKEGAMI CHOJUEN



特別養護老人ホーム羽田

施設長 大家 竹治



皆さま初めまして、4月より特別養護老人ホーム羽田に異動してまいりました大家（オオヤ）といたします。利用者様、ご家族様、地域の皆さまに愛され、私たち職員にとっても魅力ある施設であり続けるためにチーム羽田一丸となり今年度の事業に取り組んでまいります。羽田空港から飛び立つ飛行機のように特養羽田も施設サービスの更なる向上に向けて飛躍いたします。皆さまどうぞよろしくお願いたします。

羽田高齢者在宅サービスセンター

所長 松谷 由美子



春風が心地いいころとなりましたがいかがお過ごしでしょうか

この度、4月1日付けで矢口高齢者在宅サービスセンターから羽田高齢者在宅サービスセンターへ異動してまいりました、松谷（まつや）由美子です。宜しくお願いたします。

羽田での仕事に早く慣れ、業務に邁進してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

【天井飾り作り】
毎月、皆様が過ごしているフロアの天井飾りを作っていたいでいます。3月には、4月に飾る「さくら」の天井飾りを作って頂きました。『もう春の準備よね』と（フロアには）皆様の笑顔の花が咲きました。



「ハサミで切る」「のりで貼る」「紐につける」などの作業を分担して行ないます。いつも皆様のお顔は真剣。しかも丁寧な作業で担当職員も一緒に真剣に取り組んでいます。羽田の利用者の皆様は仕事が早いのが自慢とおっしゃっています。



あえて、まっすぐではない紐に、白・ピンク・柄の折り紙等を組み合わせた花をつけています。それを天井に飾るとこのようになります。👉



【恒例のお花見】

毎年お花見に行く、施設のそばにある本羽田公園は、地元で有名な桜の名所であり、毎年地域の方々他のデイサービスの方がお花見に訪れます。羽田デイサービスでも、ご利用者様と一緒に桜を見に行くのが春の恒例行事となっていますが、今年は天候の影響もあり遅めの花見になってしまいました。

さて、新年度を迎えましたが毎日気温が激しく変わっております。体調にはくれぐれも気をつけて、デイで元氣にお会いしましょう！



数日に分かれ、ベランダや中庭でお花見をしました。



お天気にも恵まれ、とても良い散歩日和ですね。



4月

菜の花も咲いていました



天気に恵まれなかった日は、一階テイルームで、カラオケ大会を行なうことに。

久しぶりのカラオケを皆さん楽しんでいました。



懐かしい歌。思わず一緒に口ずさんでしまう♪



3月

ひな祭りには、一階ロビーや各フロアの雛飾りと写真を撮りました。



ハイポーズ!!



節分ではご利用者皆さんで協力して鬼退治をしました。

2月

鬼は外~!!



生活相談員

改めてのご挨拶となりますが、今年度も生活相談員として皆様のご支援に努めてまいります! 宜しくお願いいたします!



町田



伊藤

特養たまがわから異動してきました。22年勤務して初めての異動で緊張しています。1日も早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。

★羽田地区の花を眺めながら探訪してみませんか？

羽田地区には季節の花などを眺めながら散策できるスポットがたくさんあります。

萩中公園やあさひ海老取川公園など公園はもちろん、多摩川大師橋緑地や海老取川沿いも緑の散策路が整備されていき、様々な場所ですべての移り変わりが楽しめます。

皆さんも運動を兼ねて、季節の花々などを眺めながら散策してみたいかがでしょうか？

萩中公園の梅の花



羽田二丁目にある多摩川の渡し(羽田の渡し)付近で咲いていた河津桜



多摩川沿いで咲いていた桜



★認知症カフェに参加してみませんか？

認知症初期の方やそのご家族、認知症予防に関心のある方を対象にした取り組みです。

認知症の進行予防や早期発見に向けた気づき、健康づくりのための認知症ミニ講座や認知症予防ミニ体操などを行っています。



認知症ミニ講座の風景

特養羽田家族会便り

家族会の藤城です。陽気もどんどん春めいて、3月24日には気象庁が東京・靖国神社の標本木に開花発表目安の「5輪以上」となる6輪の花が咲いているのを観測して東京の桜開花宣言が成されました。結果、平年と同じ時期に開花したという事ですが、20年以上のお付き合いとなる私の花粉症もすっかり平年並みに発症したようです。こうなるとゴールデンウィーク終了間際迄のお付き合いとなり、目尻や瞼の痒み、連続のくしゃみ等、止まらぬ涙と鼻水でポケットティッシュの束を携帯しなければならぬ羽目に陥ります。防護の為にマスクの内側はベトベトで、終始マスクをずらして鼻をかむことに成ります。ただひたすら花粉の猛威の納まりを待つ苦吟の日々、早よ終われ。

【人事異動のお知らせ】

《特養羽田》

着任 大家 竹治(施設長)

町田 尚子(生活相談員)

転出 岩月 里織(特養たまがわへ)

高城 栄和(本部へ)

橋本 和樹(特養たまがわへ)

《羽田在宅》

着任 松谷 由美子(通所所長)

《羽田包括》

新規採用 中野 理紗

令和7年4月15日発行

羽田事業部門 地域貢献委員会